

群馬県議会議員（藤岡市・多野郡区）

金沢みつたか 県議会レポート

Prefectural assembly report

2023年（令和5年）1月発行 令和4年第3回後期定例会・一般質問報告号

発行・編集：金沢充隆 〒375-0024 藤岡市藤岡 619-13 つるやビル 2F TEL 0274-50-8537 FAX 0274-50-8538 E-mail:info@m-kanazawa.net



皆様の声を「カタチ」にするため
今年も邁進いたします！

金沢みつたか LINE 公式アカウント

議員活動の発信に加え、皆様
からのご意見やご要望も
メッセージから直接お受け
しています。



公式 SNS でも日常活動を発信中！



令和4年第3回後期定例会（11月24日～12月14日）

可決された11月補正予算の主な内容

- 介護サービス事業所等に対するサービス提供体制確保
新型コロナウイルス感染症が発生した介護施設等のかかりまし経費を補助
- わくわくぐんま生活実現支援（群馬県移住支援金）
東京 23 区の在住在勤者が県内に移住し、一定の要件を満たす場合に支給する「移住支援金」の増額
- 電気料金高騰に伴う県有施設等の維持管理経費の増額
今年 4 月に高崎市の G メッセで開催。警備に万全を期すために必要な資機材を整備
- G7 デジタル・技術大臣会合警備
- アンテナショップ「ぐんまちゃん家」の事業終了に伴う建物原状回復工事
東京銀座の「ぐんまちゃん家」は、利用者の減少や高い維持コスト（賃借料約 7,000 万/年）などを理由に、令和 4 年 12 月末で事業終了
- 靈感商法を含めた悪質商法対策
- 豚熱発生予防
- 年明け以降の愛郷ぐんま全国割実施（全国旅行支援）
割引適用期間：1月10日～2月28日（※令和4年12月時点）

一般質問に登壇しました！

11月29日、当選後4回目となる一般質問に登壇しました。

質問項目等については裏面をご確認ください。

また「群馬県議会ホームページ」から録画中継もご覧いただけます。



「群馬県議会」
「議会中継」
「議員名から選ぶ」



会派で山本知事に予算要望！

12月13日、来年度予算編成に向けて、会派「令明」として山本知事に予算要望を行いました。

要望書には、「高校3年生世代までの医療費無償化」や「原材料費高騰対策と



しての給食費支援」など、計42項目を盛り込みました。
会派の仲間と力を合わせながら、要望項目の実現に向けて引き続き取り組んでまいります。

質問項目・答弁者

質疑のポイント！

①歳入確保の取組について

- (1) ネーミングライツについて (総務部長)
- (2) ふるさと納税について (知事戦略部長)

厳しい財政状況の中で歳入確保に取り組む上で、**民間資金**の活用は重要。県有施設の命名権を売却する「ネーミングライツ」や「ふるさと納税」のさらなる活用拡大を求めました。

②中高生の自転車事故対策について

- (1) 中高生の自転車事故対策について (知事)
- (2) 学校での自転車事故防止に向けた取組について (教育長)
- (3) ヘルメット着用率向上に向けた学校での取組について (教育長)

- 都道府県別中高生通学時 1万人あたり自転車事故件数ランキング (2021年)※自転車の安全利用促進委員会調査
 - ・中学生 ワースト1位 (8年間で6度目)
 - ・高校生 ワースト1位 (8年連続)
- 県立高校における生徒のヘルメット着用率
令和3年11月：30% → 令和4年11月：59%
(※県教育委員会調査)

③避難行動要支援者の個別避難計画の作成について (危機管理監)

高齢者や**障害者**など、災害時の避難行動の際に配慮を要する方の個別避難計画の作成は市町村の努力義務ですが、県の積極的な作成支援を求めました。

④森林環境譲与税の活用について (森林局長)

森林整備などを目的に、令和元年度より国から市町村に配分されている「森林環境譲与税」の執行率向上に向け、県が積極的な役割を果たすよう求めました。
○県内市町村の執行率：57% (R1～R4累計見込み)

⑤群馬県公式アプリ「G-WALK+」について (健康福祉部長)

県民の自主的な健康づくりの支援や、健康寿命の延伸を目的に開発されたアプリです。
○登録者数：約4万人 (R4.11月時点)



群馬県公式アプリ「G-WALK+」

⑥県立学校における医療的ケア児への支援について

- (1) 保護者の付き添い解消及び付き添い期間の短縮について (教育長)
- (2) 通学支援について (教育長)

令和3年9月に施行された「医療的ケア児支援法」の柱の一つは「**家族の離職防止**」。学校生活における保護者の付き添い解消や短縮の取り組みを求めましたが、そのためには通学支援(移動支援)が特に重要になります。

⑦県道前橋長瀬線について

- (1) 神田工区及び中神田工区について (県土整備部長)
- (2) 柳瀬橋工区について (県土整備部長)

事業の詳細はQRコードからご確認いただけます▶



▲神田工区



▲中神田工区

- 神田工区：藤岡市矢場から神田まで約1.3kmの**バイパス整備**→9割の用地確保 (R4.10月時点)。令和6年度の完成を目指す。
- 中神田工区：神田工区のバイパス接続部に隣接する歩道未整備区間の**歩道整備**→今年度中の設計完了と、来年度からの用地買収を目指す。
- 柳瀬橋工区：慢性的な渋滞解消に向け、柳瀬橋から国道17号合流部まで約0.8kmの**4車線化**の早期事業化を要望。

⑧県道上日野藤岡線(黒石工区)について (県土整備部長)

黒石工区▶

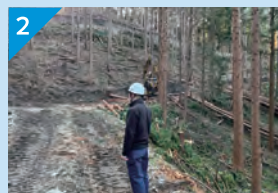


約0.6kmの**バイパス整備**→道路・橋りょうの設計が完了し、今年度から用地買収に着手。令和9年度の完成を目指す。

主な活動記録 (10月～12月)



①万場高校「清流祭」 (10月22日)



②三波川の林業現場視察 (11月10日)



③藤岡市戦没者追悼式「追悼の辞」 (11月12日)



④群馬県建設工事施工者表彰式 (11月15日)



⑤藤岡北高校「アグリフェア」 (12月3日)



⑥藤寿クラブフェスティバル (12月10日)